

この通信は、高田松原津波復興祈念公園の「グループ」(公園管理者とともに公園の管理運営にいっしょに取り組むパートナー)のみなさんに向けて発行しています。

話題

第5回グループ代表者会議を開催しました(令和2年1月11日)！！

11グループ・10名(複数団体重複あり)が参加し、第5回グループ代表者会議を開催しました。

今回は、第1部で昨年9月22日にオープンした伝承館を見学、第2部の会議では、今後のグループ活動に向けた意見交換を行いました。

【第1部】 現地見学(伝承館)

- 伝承館の解説員の方のご案内のもと、東日本大震災津波伝承館を見学しました。
- 自由見学時には、多数の方が伝承館主催の「建築ガイドツアー」(建築施設の設計を担当した内藤廣建築設計事務所職員による建築設計解説)に参加しました。



伝承館入り口で避難経路等を確認

【第2部】 会議(国営追悼・祈念施設 セミナールーム)

○新規グループ紹介

- 前回代表者会議以降に、新たに登録のあった2グループを紹介しました(現在登録グループ数：27)

新規グループの主な活動趣旨など

陸前高田観光ガイド部会

- ・オープニングイベントの企画の中で、ミニ語り部開催の打診を受けたことをきっかけに、グループ登録。
- ・今後、伝承館と話し合いをしながらお互いに補い合う関係を築いていきたい。

<あの丘へ>(創作人形)

- ・在京のグループ。
- ・人形作家が津波避難をテーマにした人形を作成。
- ・人形を公園に寄付したいとの思いでグループ登録。(代理紹介)

○活動状況紹介

- 前回代表者会議以降に実施された市民協働による活動の状況について報告いただきました。

報告いただいたグループの主な活動状況など

市民有志で高田松原津波復興祈念公園のオープンを盛り上げる会

- ・9月22日の一部供用開始にあわせ、旧一本松茶屋においてオープニングイベントの開催を企画。
- ・予定していた会場が大雨による浸水被害を受け、イベントは中止に。
- ・イベントでの放映用に製作したウェルカム動画は今後の活用方法を検討中。

高田松原を守る会

- ・県と連携して防潮林へのマツ植栽、保育を実施中。
- ・9月7日に、道の駅敷地内及び国道45号沿いの歩道にマツ苗を植栽。

桜グループ

- ・祈念公園公園、市運動公園内へのサクラ植樹に協力すべく、県、市と協議中。
- ・試験植樹を実施する方向で継続検討中。(代理紹介)

陸前高田「ハナミズキのみち」の会

- ・祈念公園内の避難ルート沿いへのハナミズキ植栽に向けて、県と協議中。
- ・11月23日に、市と連携しシンボルロード沿いへの植栽を実施。(代理紹介)

陸前高田フラワーロードを応援し隊！

- ・オープニングイベントに合わせて花植えを計画。
- ・イベントの中止を受け、11月2日に追悼施設前に設置したプランターに花植え。

陸前高田被災地語り部くご屋

- ・11月11日前後に、オープンしたのセミナールームにて、月命日イベントを開催。(代理紹介)

○今後のグループ活動に向けて

- 今後のグループ活動について、2つのテーマで意見交換を行いました。
- テーマ①では「市内周遊の促進」、「リアルタイム情報の提供」、テーマ②では「来訪者が参加できるイベントの開催」、「ここでしかできない体験の提供」などがキーワードとして挙げられました。
- 意見交換の結果を受け、事務局からの提案で「企画運営部会（仮称）」を立ち上げる運びとなりました。

テーマ①：市民協働の展示パネルをつくる（主なご意見）

- パネルを作る上で、来訪者のニーズを把握するべき。
→12月ごろに実施したアンケート結果によれば、市内：市外＝1：1程度。市外からの来訪者については、道の駅から市内への周遊に課題がある。
- 到着したばかりの人でもできること、やりたいことが見つかる「今日のイベント」コーナーを設けるなど、新鮮な情報、他では得られない情報を伝えられるようにしたい。
- リピーターの獲得を狙い、「年間イベントカレンダー」など、少し先の情報を発信するのも良い。
- 伝承館エントランスの情報と重複しないように留意する必要がある。



今回初めて、公園内（セミナールーム）で会議を開催できました！

テーマ②：セミナールームでグループが連携した活動を実現する（主なご意見）

- グループの活動を紹介する展示 →公園をきっかけに、団体の活動に対する協力の輪を広げられる。
- グループ活動等の体験イベント（防草シートづくり、七夕の飾りづくりなど）→来訪者に体験の機会を提供できる。グループとしても活動の人員確保につながる。
- 防災プログラムの提供 →ここでしか伝えられない教訓、伝承館を補足・補完する情報を提供し、施設・地域の魅力UPにつなげる。

短時間でたくさんのアイデアが出ましたが、取組みを実行するには、さらに議論を重ねることが必要

「企画運営部会（仮称）」の立ち上げを決定！

Q. 部会で何をやるの？

- A. グループによる活動の企画や協働の取り組みの運営について、意見交換・検討をします
- ・部会の役割や進め方などの詳細は、第1回部会でみなさんと相談しながら決めていきます。

Q. 誰がはまるの？

- A. 部会参加意向を表明していただいたグループに、はまさせていただきます
- ・イベントの企画や協働の仕組み・体制づくりに興味のあるグループのみなさんは、ぜひご参加ください。
 - ・部会への参加希望は、改めてお伺いします。

Q. 部会を立ち上げるメリットは？

- A. 比較的高頻度で集まれる＋公園等の管理者と密な話し合いの機会を持てる
- ・部会は代表者会議の下部組織として位置づけるもので、事務局や必要に応じて祈念公園の管理運営に関わる行政機関が参加しながら進めます。
 - ・これにより、グループ代表者会議よりも柔軟に、比較的高頻度で集まって議論ができるようになります。
 - ・また、グループだけでなく、祈念公園の管理者（行政）等と協働で、よりざっくばらんに検討を進めることができるようになります。

Q. 直近の予定は？

- A. 部会第1回を2月19日（水）の夜に予定しています

ご参加いただいたみなさん、お疲れ様でした！次回のグループ代表者会議の予定は改めてご案内します！！

<発行>



岩手県 県土整備部 都市計画課

（担当：阿部・泉田）

【電話】019-629-5890（直通）・9137（FAX）

【E-mail】AG0007@pref.iwate.jp

【住所】盛岡市内丸10番1号（〒020-8570）

岩手県 沿岸広域振興局 土木部 大船渡土木センター

（担当：本間・中谷）

【電話】0192-26-1951（直通）・27-8785（FAX）

【E-mail】BG0005@pref.iwate.jp

【住所】大船渡市猪川町字前田8-1（〒022-0004）



陸前高田市 建設部 都市計画課

（担当：志田・永山）

【電話】0192-54-2111（代表）・3888（FAX）

【E-mail】tosikei@city.rikuzentakata.iwate.jp

【住所】陸前高田市高田町字鳴石42番地5（〒029-2292）



（株）プレック研究所（担当：酒井・宮脇）

【電話】03-5226-1106（直通）・1114（FAX）

【E-mail】PJtakata@prec.co.jp

【住所】東京都千代田区麹町3-7-6（〒102-0083）

陸前高田市米崎町字和方11番地（〒029-2206）